

第 2 学年	教科名	国語科	名張市立赤目中学校 2025年
--------	-----	-----	-----------------

○ 学習のねらい

- ・授業に積極的に取り組み、国語に対する興味関心を高める。
- ・自分の見方や考え方を深め、表現の仕方に注意して、話すこと、聞くこと、書くことができるようにする。
- ・様々な文章を読み、目的や意図に応じて読み取る能力を育てる。
- ・国語の基礎的な事項や知識を身につけさせる。
- ・社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- ・社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

○ 学習の仕方

使用教材	教科書 現代の国語 2 (三省堂) 副教材 国語の学習 2 (明治図書) 漢字ノート 2 (新学社) すらすら基本文法 (浜島書店)	もちもの	教科書 ノート ワーク 漢字学習 ファイル
学習の進め方	<授業> ○授業に集中して取り組む。 ○教科書を中心にして学習を進める。その他ワーク・ワークシート・プリント・視聴覚教材・辞書を活用する。 ○発表・音読・スピーチ・表現活動や読書など個々の活動を取り入れる工夫を行い、興味・関心を高める。 ○人の発表や発言を聞き、自分の考えは挙手してはっきりと述べる。 ○見やすく、使いやすい自分のノートを作る。 ○家庭学習（予習、復習）を毎日する。 ○本や新聞を継続的に読む。 ○今までに学習して得てきた語彙力や表現力を用いて、人によりよく伝える。 <定期テスト> ○学期ごとのテスト範囲をテスト発表時に必ず確認する。 ○授業で学んだことを問題集など使って再確認する。 ○教科書を音読し、内容や大事なフレーズを確認する。 ○既習・新出漢字を学習する。 <家庭学習> ○教科書を音読し、詩や俳句、大事なフレーズを暗唱する。 ○辞書を使って言葉や漢字の意味や読みを調べる。 ○問題集を使って、単元の復習をする。 ○教科書の詩や短歌・俳句、古文・漢文などを自分で創作したり発表したりする。 ○物語や小説、新聞をできるだけたくさん読み、自分の感想をもつ。 ○人に意見を伝える機会をつくる。 ○テーマに沿って、自分の思いや考えを作文で表す。		

				評価にあたって		
学期	月	単 元 計 画	試 験	評 価 観 点		評価の場面・方法
1	4	・名づけられた葉 ・セミロングホームルーム ・話し言葉と書き言葉	中間テスト 期末テスト	知識・技能	・文法、漢字などの国語に関する基礎的な事項について、理解している。 ・書写では、楷書の書き方と行書の基礎的な書き方を理解し、文字の大きさ、配列・配置に気を付けて書く。 ・文脈の中における語句の効果的な使い方について理解している。 ・文章の構成や展開、説明や描写などの表現の仕方や、文体など文章の特徴に注意している。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・授業観察 ・書写の書き方 ・漢字テスト ・定期テストなど
	5	・グループディスカッション ・宇宙に行くための素材 ・人間は他の星に住むことができるのか				
	6	・手紙・メール ・言葉のはたらきとコミュニケーション ・短歌の世界				
	7	・短歌十首 ・短歌・俳句 ・用言の活用				
	2	9			・壁に残された伝言 ・生涯の友と出会う ・味は味覚だけでは決まらない	思考・判断・表現
10	・敬語の意味と種類 ・プレゼンテーション ・枕草子・徒然草 ・平家物語 ・漢詩の世界 ・漢詩の形式 ・熟語の構成・熟字訓					
11	・100年後の水を守る ・飲み水は不足しているか ・水問題に関する資料 ・投稿文 ・助詞・助動詞のはたらき	主体的に学習に取り組む態度	・授業に集中することができる。 ・授業に積極的に参加（発表など）できる。 ・ノート、ワーク、プリント、読書活動などに自ら丁寧に取り組むことができる。 ・家庭学習に継続して取り組むことができる。 ・粘り強く表現を工夫し、学習の見通しをもって自分の考えを紹介しようとしている。	・授業観察 ・ワークなどの取り組み ・家庭学習の内容		
12	・大阿蘇 ・類義語・対義語、多義語 ・小さな手袋					
3	1		・創作文 ・ビブリオバトル ・動物園でできること ・論説文			
2	・熟語の読み ・走れメロス					
3	・情報誌					

